



2019年4月15日（4月18日 一部修正）

株式会社ボーネルンド

※1ページ目下から6行目に一部誤りがございました。お詫びして訂正をさせていただきます。

《報道発表》

BOATRACE 振興会・下関市ボートレース企業局と協働し、これからの屋外あそび場のあり方を提案 BOATRACE 下関場内に「BOAT KIDS PARK モーヴィ 下関」が4月30日オープン 赤ちゃんから小学生まで、年齢・発達や興味に合わせて、屋外で体遊びが楽しめる

子どもの健やかな成長に「あそび」を通して貢献することを目指し、教育玩具・遊具の輸入・開発・販売とあそび場づくりを行う株式会社ボーネルンド（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中西弘子）は、BOATRACE 振興会、下関市ボートレース企業局と協働し、「BOATRACE 下関」場内に有料屋外あそび場「BOAT KIDS PARK モーヴィ 下関」を2019年4月30日（火）にオープンします。当社がBOATRACE 振興会、行政と提携して手掛けたボートレース場内のあそび場は、今年2月オープンの埼玉県戸田市「BOATRACE 戸田」に続き、全国2例目となります。

乳幼児から遊べる施設づくりで地域貢献。BOATRACE 振興会、下関市ボートレース企業局と協働

公園の遊具撤去・あそび制限などから、子どもが存分に体を動かして遊べる屋外環境は減少しており、こうしたあそび場の創出が今、求められています。ボーネルンドが2017年4月に行った保護者への意識調査※でも、公園で遊ぶことが子どもの成長・発達にとって重要だと考えられている一方、7割が「公園の規制が昔より増え、遊具は減った」と回答。また、実際に子どもを公園で遊ばせる頻度が減っている実態も明らかになりました。当社は関西エリア3ヶ所の都市公園内で、屋内外の親子向けのあそび場「ボーネルンド プレイヴィル」を開発・運営し、これからの公園のあり方のひとつを提案しています。プレイヴィルは“走る・回る・跳ぶ”などの多様な体の動きができるよう設計しており、“こころ・頭・からだ”のすべてを使って楽しめます。さらに、常駐する「プレイリーダー」が子どもの発達や興味に合わせたあそびを提案し、親子のあそびをサポートします。



アクティブなあそびができるデンマーク コンパニ社の遊具

当社は、こうしたノウハウを活用し、子どもの発達に必要なあそび環境をもっと全国に広げ、地域貢献に活かしたいと考えており、そのために、行政や企業との協働を推進していきたいと考えています。

一方、BOATRACE 業界は、収益金を地方自治体や地方公共団体金融機構などに分配し、その資金を学校設備の整備などに活用してきましたが、ボートレース場というインフラをより地域に役立たせるべく、子育てファミリー層に向けたあそび場開発に取り組むことを決定しました。今回、子どものあそび環境を社会にもっと増やすことが必要だと考える点で、BOATRACE 振興会と下関市ボートレース企業局と当社で思いが合致したことから、ボートレース場内の敷地を活用して親子向けのあそび場開発を協働して進め、地域に開かれ市民に親しまれる場の創出を目指すこととなりました。

BOAT KIDS PARK モーヴィ 下関 … 年齢・発達に沿った、多様な体の動きを促す外あそびが充実



■ BOAT KIDS PARK モーヴィ 下関

- ・面積：約3,200㎡
- ・住所：山口県下関市長府松小田東町1-1
- ・電話番号：083-246-4058 ※4月30日より
- ・オープン：4月30日（火）
- ・対象年齢：6ヶ月～12才
- ・利用料金：子ども300円
大人300円（レース開催日入場料含む）
- ・営業時間：平日 14:00～17:00（夏季期間延長あり）
土日祝 完全入替制
①10:00～13:00 ②14:00～17:00
（夏季期間延長あり）

※雨天の際は安全のため一部閉鎖するエリアがあります。

当施設は乳幼児から小学校高学年までの子どもたちが、それぞれの発達段階にあったあそびの中で、自然に多様な体の動かし方を体験できるよう設計しました。

乳幼児・未就学児向けには、小さな身体でも自分の力で上り降りができるサイズのすべり台や、くぐったりつかまり立ちをして遊べるトンネル型遊具、安全にバランスを取るあそびができるブランコ状の小型スイング遊具など、楽しみながら身体の動かし方の基礎が身につくあそびを用意しています。

高度な身体あそびへの挑戦心が芽生える児童向けには、壁を登る・不安定な足場を渡る・傾斜を滑り降りるなどの多様な身体の動きを要する、大きなお城や帆船を模したアスレチック遊具・ドーム型のネットクライミング遊具をはじめ、回転遊具・大型ブランコ・網状トランポリンなどの遊具が揃います。

また、屋外ならではの水遊び・砂遊びを存分に楽しめるよう、ポンプで水を汲み上げてといに流して遊べる遊具や、砂を使った造形あそび・ごっこあそびが楽しめる小屋も設置しています。

さらに、プレイリーダーが常駐し、子どもの発達や興味に沿った多種多様なあそびを提供することで、子どもの心身の成長をサポートします。

ボーネルンドはこれからも、子どもの発達と子育て支援に資する豊かなあそび環境を、一つでも多く実現できるよう、様々な方々との協働を推進してまいります。

※ボーネルンド Web 「昔と今の公園に関する意識調査」より

<https://www.bornelund.co.jp/contents/uploads/sites/2/2017/04/d9d41f0cb72b4d470ee07db1f6a68c60.pdf>



【 ボーネルンドについて 】

ボーネルンドは、あそびを通して子どもの健やかな成長に寄与するため 1981 年に設立し、一貫して“あそびの道具と環境”を提供する事業を展開。一般家庭へ向け、子どもの成長に必要な生活道具としての“あそび道具”を提案、全国 78 ヶ所で店舗を展開しています。同時に幼稚園や保育園、公園などに高品質な大型遊具や教育道具の提供を含めたあそび環境の開発を行っており、現在までに手掛けた実績は国内約 3 万 5 千ヶ所まで拡大しています。また、2004 年からは、子どもが遊ぶ機会を増やすために、親子一緒に様々なあそびを体験できる屋内あそび場「キドキド」事業をスタート。全国 21 ヶ所、年間約 277 万人、「キドキド」のノウハウを取り入れた地方行政の屋内あそび場を含めると全国約 30 ヶ所、年間 350 万人以上の親子が訪れています。

【報道関係の方のお問い合わせ先】

株式会社ボーネルンド 広報室

担当:村上

TEL: 03-5785-0860、080-5901-3591

e-mail public-relations@bornelund.co.jp

【一般の方のお問い合わせ先(ご掲載用)】

株式会社ボーネルンド

TEL: 0120-358-518(月~金 10:00~17:00)